

令和7年度全国学力・学習状況調査結果について

海陽町教育委員会

1 調査の概要

- (1) 実施日 令和7年4月17日(木)
- (2) 調査方式 悉皆調査
- (3) 調査対象
 - ア. 実施学校数 5校 (小学校3校、中学校2校)
 - イ. 実施児童生徒数 (小学校6年生27人、中学校3年生43人)

2 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

3 調査事項

(1) 児童生徒に対する調査

ア 教科に関する調査

- ①小学校調査 国語、算数、理科
- ②中学校調査 国語、数学、理科

※以下のaとbを一体的に問う問題が出題されている。出題形式については、国語及び算数・数学においては、記述式の問題が一定の割合で導入されている。

- a 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

※中学校の理科は生徒の活用するICT端末を用いたCBTで実施。

※CBT調査とはコンピューターやタブレット端末を使って実施する調査。

- b 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

イ 質問紙調査

①児童生徒質問【小学校…71項目 中学校…70項目】

○調査する学年の児童生徒を対象とした、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査を児童生徒の活用するICT端末を用いたCBTで実施。

(2) 学校質問調査【小学校…84項目 中学校…84項目】

ア 学校における指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問調査をオンラインで実施。

4 学力調査結果から

(1) 小学校国語

①正答率上位 2 問

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
2 四ア	【ちらし】の下線部アを漢字を使って書き直す (このみ好み)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかを見る
2 ニ	山田さんが手ぬぐいの模様について言葉と図で説明した理由として適切なものを選択する	図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかを見る

②正答率下位 2 問

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
3 三(1)	【話し合いの様子】の田中さんの発言の空欄Aに当てはまる内容として適切なものを選択する	目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができるかどうかを見る
2 三	【ちらし】の二重傍線部を【調べたこと】を基に詳しく書く	目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかを見る

(2) 小学校算数

①正答率上位 2 問

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
3 (4)	$1/2 + 1/3$ を計算する	異分母の分数の加法の計算をすることができるかどうかを見る
4 (1)	新品のハンドソープが空になるまでに何プッシュすることができるのかを調べるために、必要な事柄を選ぶ	伴って変わる二つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだすことができるかどうかを見る

②正答率下位 2 問

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
3 (2)	$3/4 + 2/3$ について、共通する単位分数と、 $3/4$ と $2/3$ が、共通する単位分数の幾つ分になるかを書く	分数の加法について、共通する単位分数を見いだし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つかを数や言葉を用いて記述できるかどうかを見る

4 (4)	10%増量したつめかえ用のハンドソープの内容量が、増量前の何倍かを選ぶ	「10%増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すことができるとができるかどうかを見る
-------	-------------------------------------	---

(3) 小学校理科

①正答率上位2問

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
4 (2) イウ	水の蒸発について、温度によって水の状態が変化するという知識と関連付け、適切に説明しているものを選ぶ	水の蒸発について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に、概念的に理解しているかどうかを見る
1 (3)	【結果】や【問題に対するまとめ】から、中くらいの粒の赤玉土に水がしみ込む時間を予想し、予想した理由とともに選ぶ	赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、【結果】や【問題に対するまとめ】を基に、他の条件での結果を予想して、表現することができるかどうかを見る

②正答率下位2問

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
2 (1)	アルミニウム、鉄、銅について、電気を通すか、磁石に引き付けられるか、それぞれの性質に当てはまるものを選ぶ	身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識が身に付いているかどうかを見る
3 (4)	レタスの種子の発芽の結果から、てるみさんの気付きを基に、見いだした問題について書く	レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見いだし、表現することができるかどうかを見る

(4) 中学校国語

①正答率上位2問

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
2二	聞き手の反応を見て発した言葉について、そのように発言した理由を説明したものとして適切なものを選択する	相手の反応を踏まながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかを見る
3二	「兄」と「弟」が、物語の中でどのような性格の人物として描かれているかを書く	文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方を捉えることができるかどうかを見る

②正答率下位3問（1四と2四の正答率が同じ）

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
3四	「一 檜木の実」に書かれている場面が、「二 釣の話」には書かれていないことによる効果について、自分の考えとそのように考えた理由を書く	文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えることができるかどうかを見る
1四	ちらしの読み手に向けて、今年の美術展の工夫について伝える文章を書く	自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかどうかを見る
2四	発表のまとめの内容をより分かりやすく伝えるためのスライドの工夫について、どのような助言をするか、自分の考えを書く	資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかを見る

(5) 中学校数学

①正答率上位2問

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
7 (1)	Aの手元のカードが3枚とも「グ一」、Bの手元のカードが3枚とも「チョキ」でじゃんけんカードゲームの1回目を行うとき、1回目にAが勝つ確率を書く	必ず起こる事柄の確率について理解しているかどうかを見る
8 (1)	A駅からの走行距離と運賃の関係を表すグラフの何を読み取ればC駅とD駅の間の走行距離が分かるかを選ぶ	事象に即して、グラフから必要な情報を読み取ることができるかどうかを見る

②正答率下位2問

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
6 (2)	$3n$ と $3n+3$ の和を $2(3n+1)+1$ と表した式から、連続する二つの3の倍数の和がどんな数であるかを説明する	式の意味を読み取り、成り立つ事柄を見いだし、数学的な表現を用いて説明することができるかどうかを見る
9 (3)	平行四辺形ABCDの辺BC、DAを延長した直線上にBE=DFとなる点E、Fを取り、辺ABと線分FCの交点をG、辺	ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明することができるかどうかを見る

	DCと線分AEの交点をHとしたとき、四角形AGCHが平行四辺形になることを証明する	
--	---	--

(6) 中学校理科

①正答率上位2問

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
4 (2)	「一酸化炭素は空気より軽い」という性質を基に、適切な避難行動を選択する	火災における適切な避難行動を問うことで、気体の性質に関する知識が概念として身に付いているかどうかを見る
2 (2)	「Webページの情報だけを信用して考察してよいか」について判断し、その理由として適切なものをすべて選択する	ストローの太さと音の高低に関する情報を収集してまとめを行う学習活動の場面で、収集する資料や情報の信頼性についての知識及び技能が身に付いているかどうかを見る

②正答率下位2問

問題番号	問題の概要	出題の趣旨
8 (2)	Aさんの考えを肯定するためにボーリング地点③の結果がどのようになればよいかを判断し、青色の地層を移動させ、ボーリング地点③の結果をモデルで示す	大地の変化について、時間的・空間的な見方を働きさせて、土地の様子とボーリング調査の結果を関連付けて、地層の広がりを検討して表現できるかどうかを見る
2 (1)	【考察】をより確かなものにするために必要な実験を選択し、予想される実験の結果を記述する	【考察】をより確かなものにするために、音に関する知識及び技能を活用して、変える条件に着目した実験を計画し、予想される実験の結果を適切に説明できるかどうかを見る

5 児童生徒質問紙の結果から

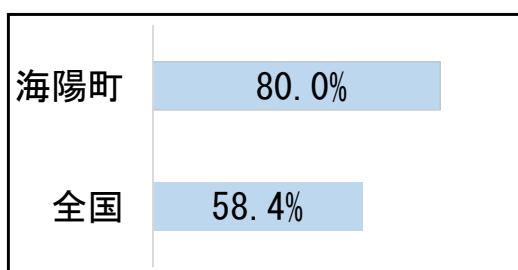
(1) 学習に対する関心・意欲・態度

ア 国語

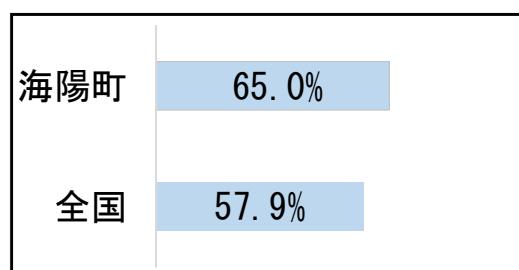
※回答は「当てはまる、どちらかといえば当てはまる」を合算した値

◆勉強は好きで、授業の内容もよく分かると答えた割合は、小・中学生共に全国値と比べて高い。

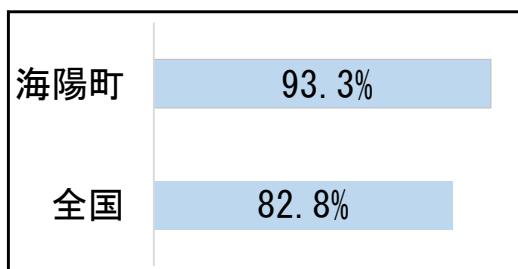
①国語の勉強は好きですか。（小学校）



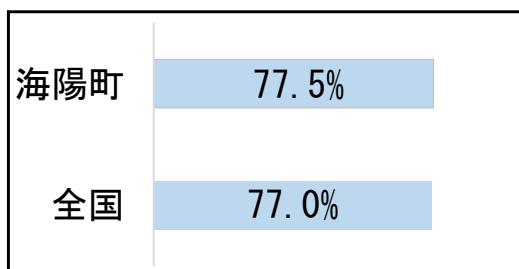
①国語の勉強は好きですか。（中学校）



②国語の授業の内容はよく分かりますか（小学校）



②国語の授業の内容はよく分かりますか（中学校）

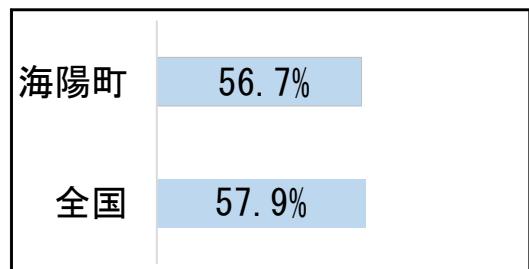


イ 算数・数学

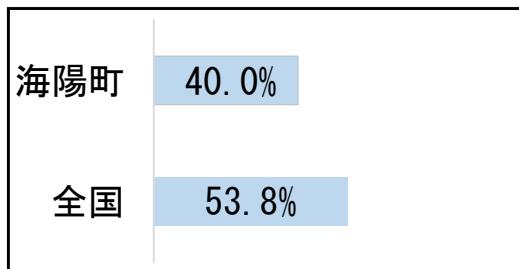
※回答は「当てはまる、どちらかといえば当てはまる」を合算した値

◆授業の内容はよく分かると答えた小・中学生の割合は、全国値と比べて高い。

①算数の勉強は好きですか。（小学校）

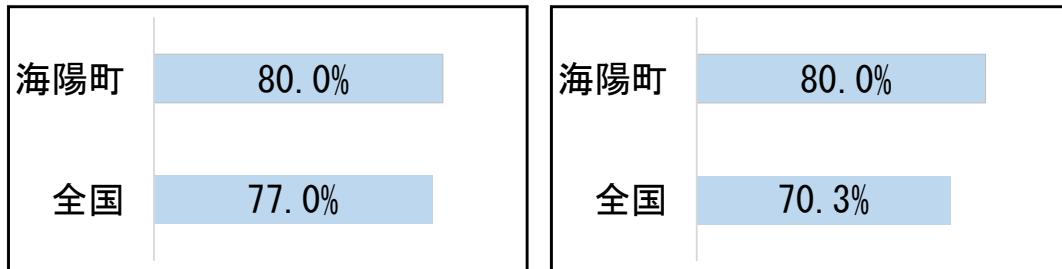


①数学の勉強は好きですか。（中学校）



②算数の授業の内容はよく分かりますか（小学校）

②数学の授業の内容はよく分かりますか（中学校）

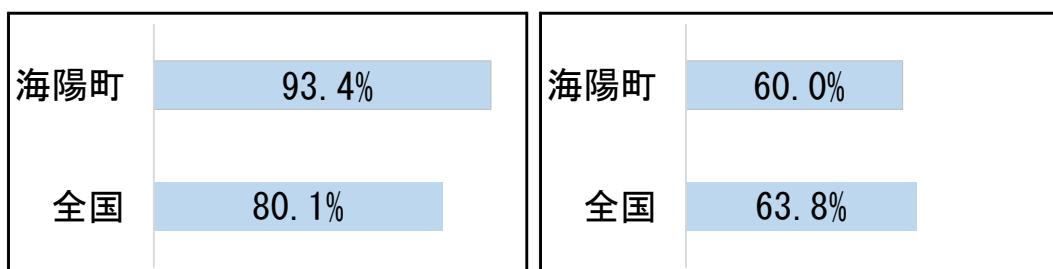


ウ 理科

※回答は「当てはまる、どちらかといえば当てはまる」を合算した値

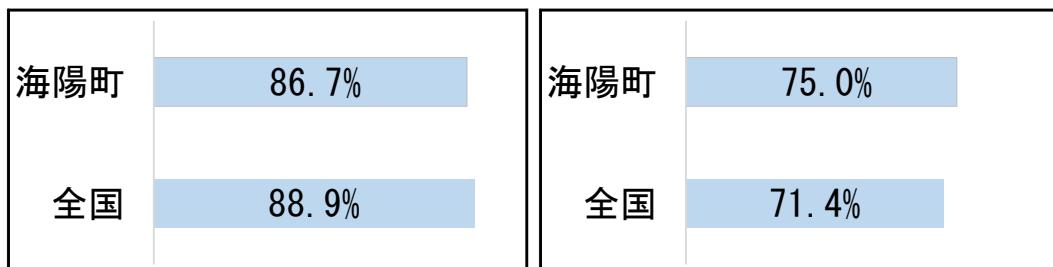
- ◆勉強が好きだと答えた小学生の割合は、全国値と比べて高い。
- ◆授業の内容はよく分かると答えた中学生の割合は、全国値と比べて高い。

①理科の勉強は好きですか。（小学校） ①理科の勉強は好きですか。（中学校）



②理科の授業の内容はよく分かりますか（小学校）

②理科の授業の内容はよく分かりますか（中学校）

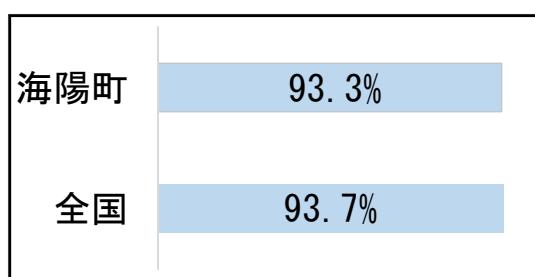


（2）生活習慣

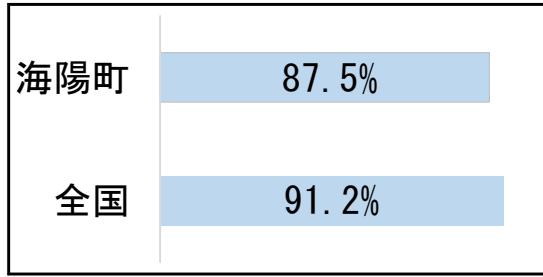
※回答は「している、どちらかといえばしている」を合算した値

- ◆朝食を毎日食べていると答えた割合は、小学生は全国値とほぼ同じであるが、中学生は全国値と比べて低い。
- ◆毎日、同じくらいの時刻に起きていると答えた割合は、小・中学生共に全国値と比べて低い。

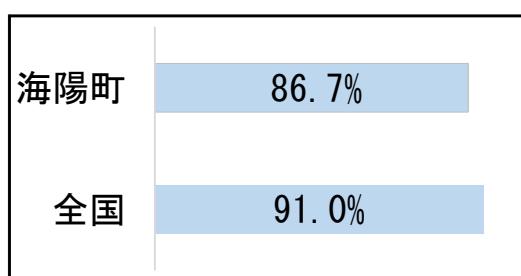
①朝食を毎日食べていますか（小学校）



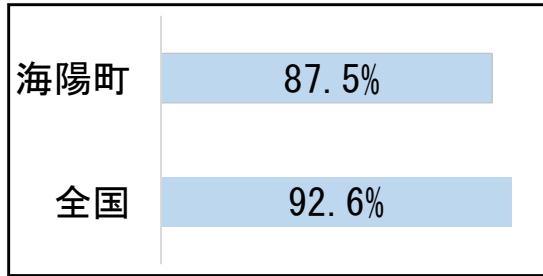
①朝食を毎日食べていますか（中学校）



②毎日、同じくらいの時刻に起きて
いますか（小学校）

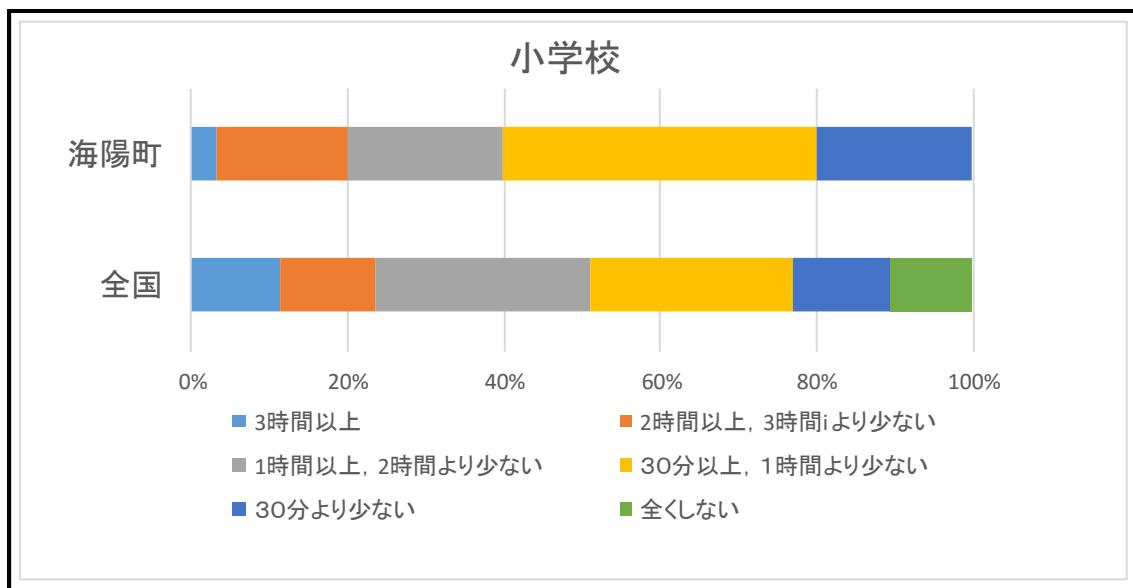


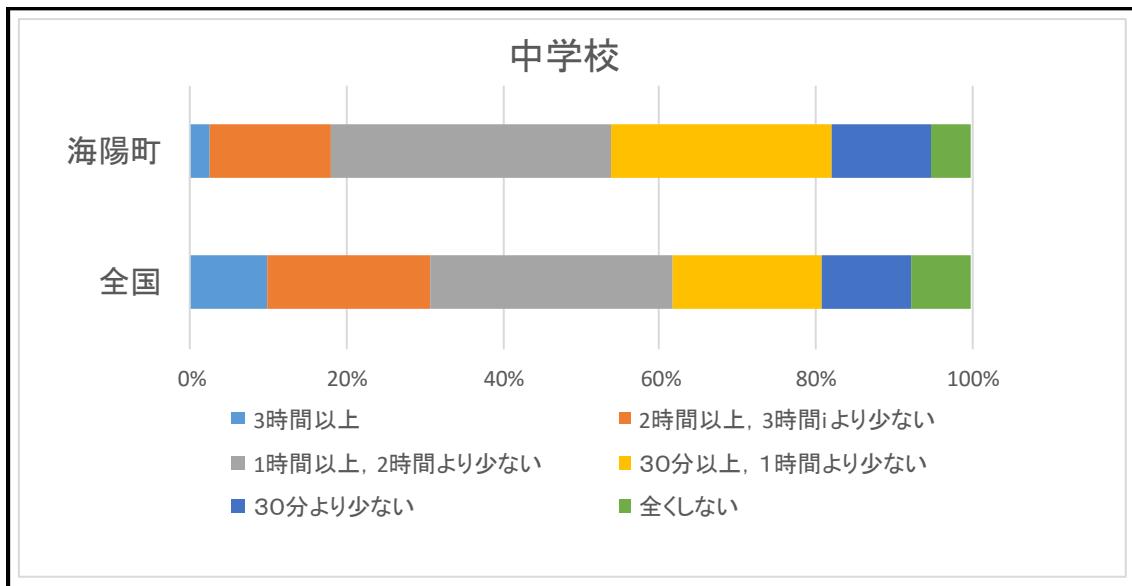
②毎日、同じくらいの時刻に起きて
いますか（中学校）



（3）学習習慣・学習環境

- ◆ 1時間以上勉強すると答えた小学生の割合は全国値と比べて14ポイント低い。
全くしないは0%である
- ◆ 1時間以上勉強すると答えた中学生の割合は全国値と比べて9.1ポイント低い。

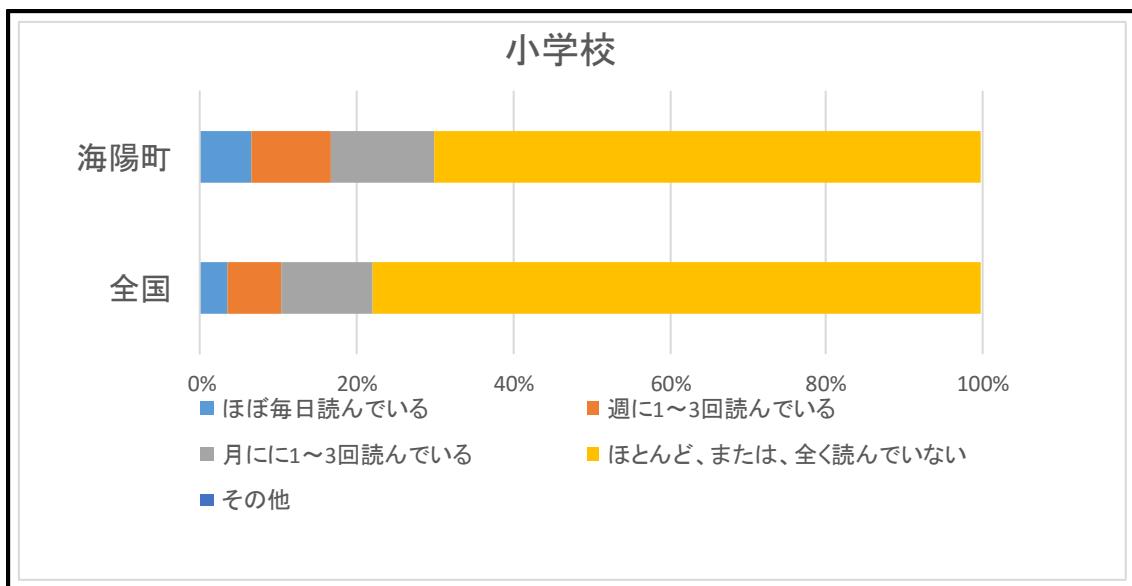


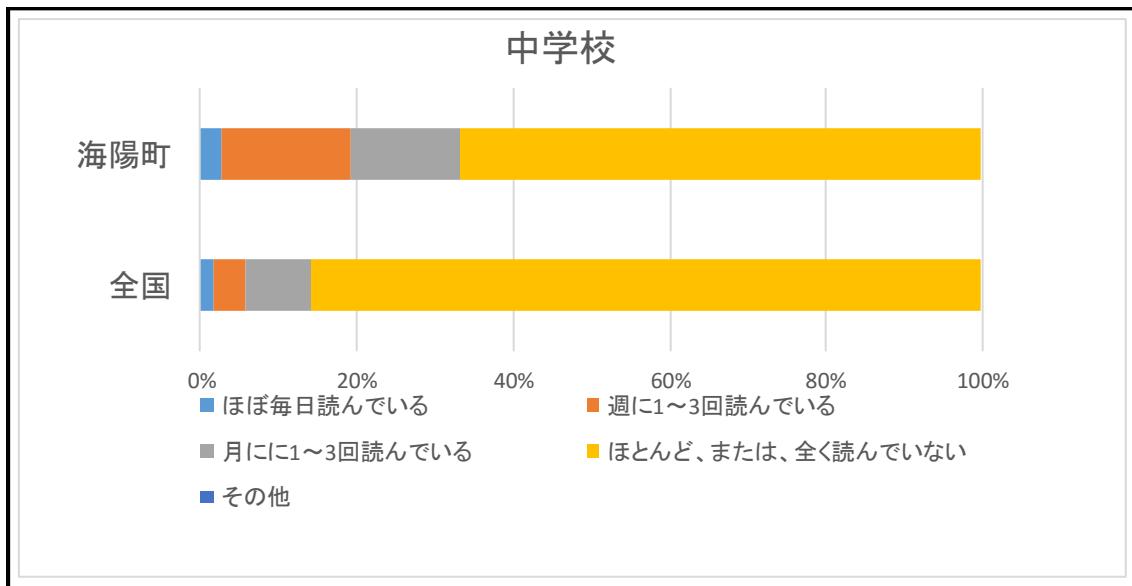


(4) 新聞を読む習慣

- ◆ ほぼ毎日読んでいると答えた小学生の割合は全国値より 3.2 ポイント高い。
全く読まないと答えた小学生の割合は全国値と比べて 7.9 ポイント低い。
- ◆ ほぼ毎日読んでいると答えた中学生の割合は全国値より 0.9 ポイント高い。
全く読まないと答えた中学生の割合は全国値と比べて 22.1 ポイント低い。

①新聞を読んでいますか



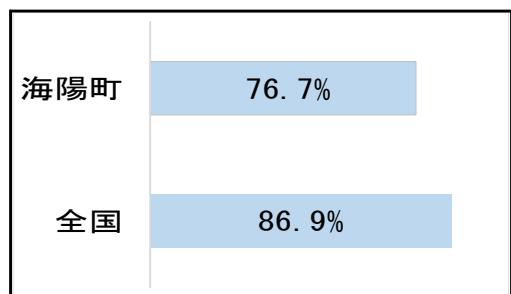


(5) 規範意識・自己有用感・幸福感等

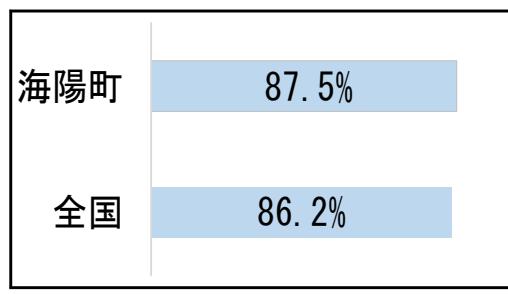
※回答は「当てはまる、どちらかといえば当てはまる」を合算した値

- ◆自分には、よいところがあると答えた割合は、全国値と比べて小学生は10.2ポイント低く、中学生は、1.3ポイント高い。
- ◆先生は、あなたのよいところを認めてくれていると答えた割合は、全国値と比べて小学生は5.5ポイント、中学生は、2.2ポイント低い。
- ◆将来の夢や目標を持っていると答えた割合は、全国値と比べて小学生は0.3ポイント高く、中学生は、2.5ポイント低い。
- ◆人が困っているときは、進んで助けると答えた割合は、全国値と比べて小学生は6.9ポイント高く、中学生は、10.9ポイント低い。
- ◆いじめは、どんな理由があっても いけないことだと答えた割合は小中学生共に100%である。
- ◆学校に行くのは楽しいと答えた割合は、全国値と比べて小学生は10.2ポイント高く、中学生は、8.6ポイント低い。
- ◆友達関係に満足していると答えた割合は、全国値と比べて小学生は1.7ポイント高く、中学生は、13.9ポイント低い。
- ◆普段の生活の中で、幸せな気持ちになると答えた割合は、全国値と比べて小学生は1.6ポイント、中学生は、0.2ポイント高い。

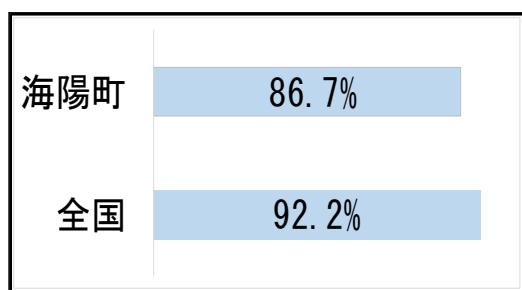
①自分には、よいところがあると
思いますか（小学校）



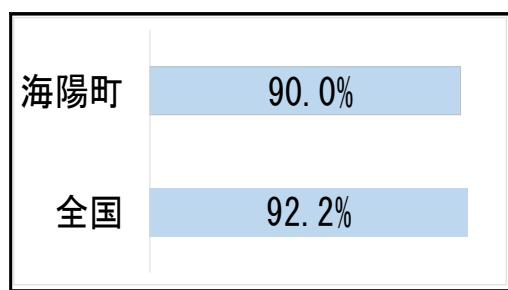
①自分には、よいところがあると
思いますか（中学校）



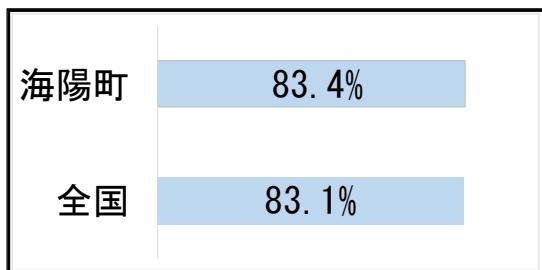
②先生は、あなたのよいところを認
めてくれていると思いますか（小学校）



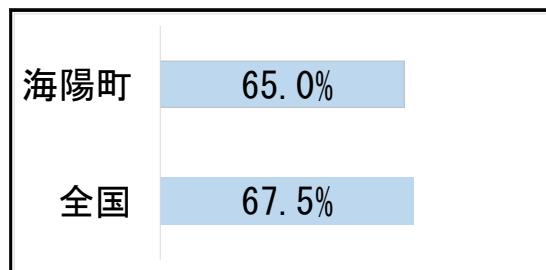
②先生は、あなたのよいところを認
めてくれていると思いますか（中学校）



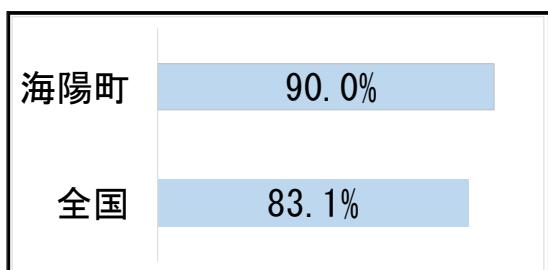
③将来の夢や目標を持っています
か（小学校）



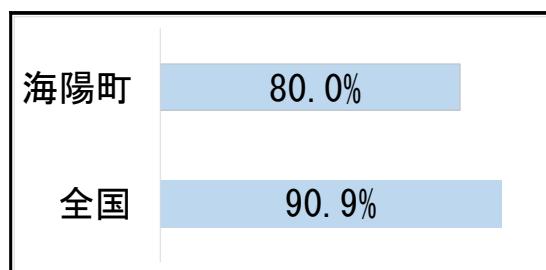
③将来の夢や目標を持っています
か（中学校）



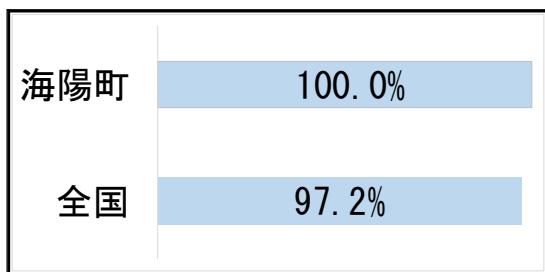
④人が困っているときは、進んで
助けますか（小学校）



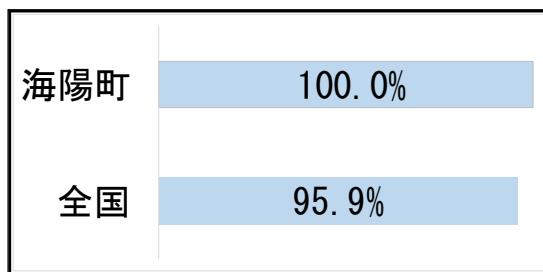
④人が困っているときは、進んで
助けますか（中学校）



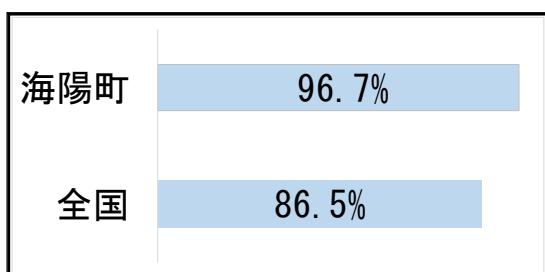
⑤いじめは、どんな理由があっても
いけないことだと思いますか（小学校）



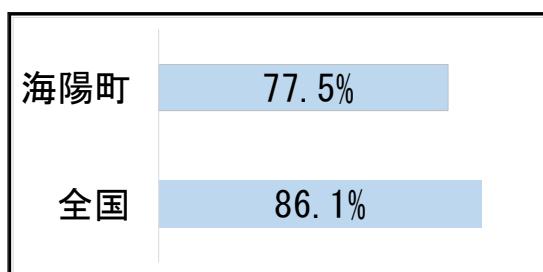
⑤いじめは、どんな理由があっても
いけないことだと思いますか（中学校）



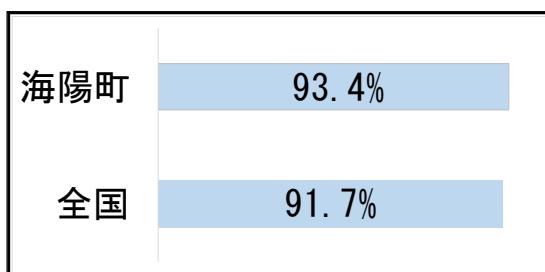
⑥学校に行くのは楽しいですか（小学校）



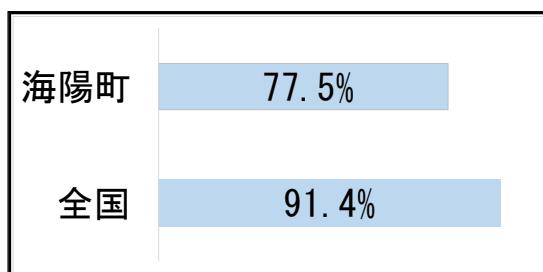
⑥学校に行くのは楽しいですか（中学校）



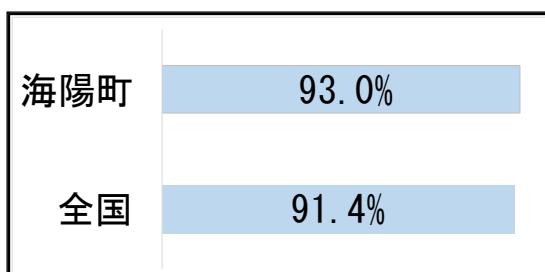
⑦友達関係に満足していますか（小学校）



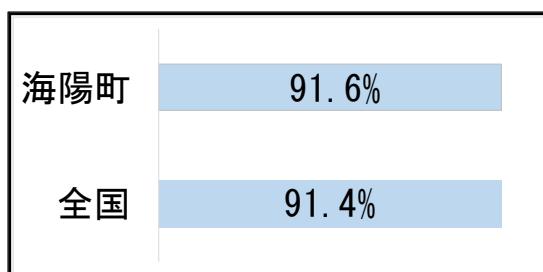
⑦友達関係に満足していますか（中学校）



⑧普段の生活の中で、幸せな気持ちにな
ることはどれくらいありますか（小学校）



⑧普段の生活の中で、幸せな気持ちにな
ることはどれくらいありますか（中学校）

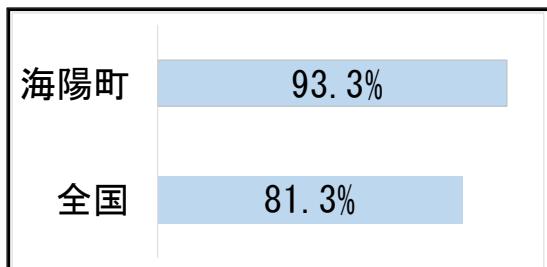


（6）地域活動への参加状況

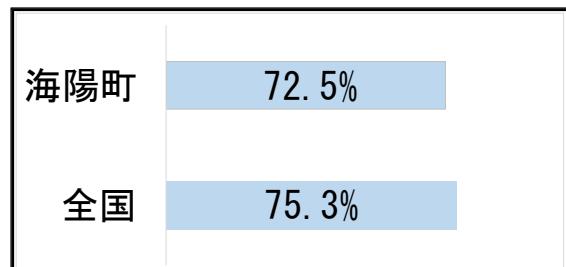
※回答は「当てはまる、どちらかといえば当てはまる」を合算した値

◆ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと答えた割合は、全国値と比べて小学生は12.0ポイント高く、中学生は、2.8ポイント低い。

①地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか（小学校）



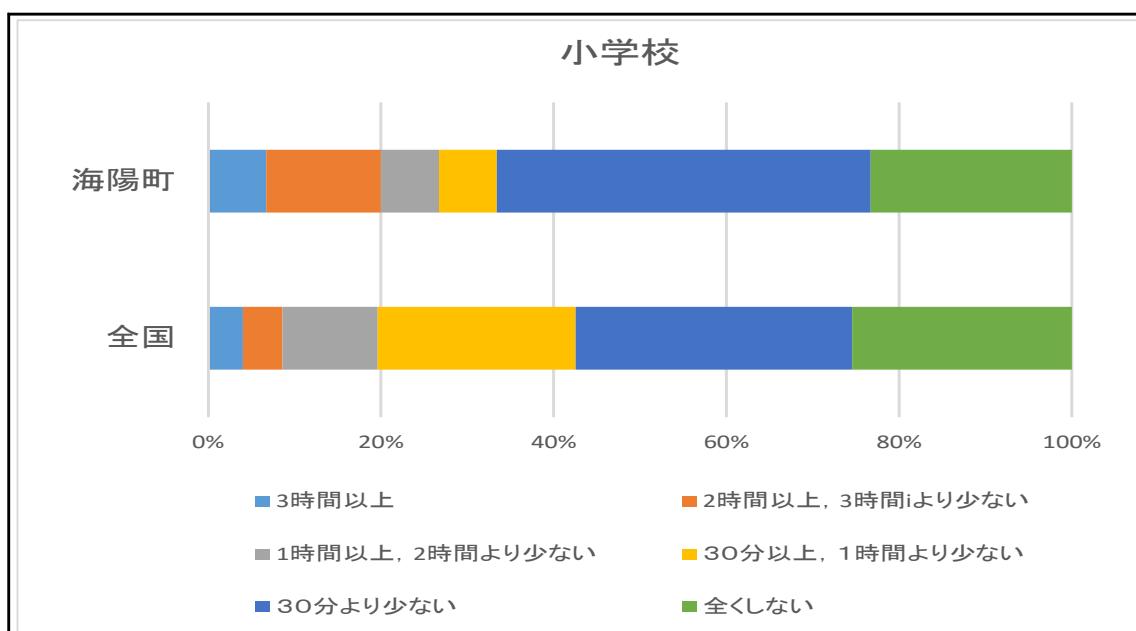
①地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか（中学校）

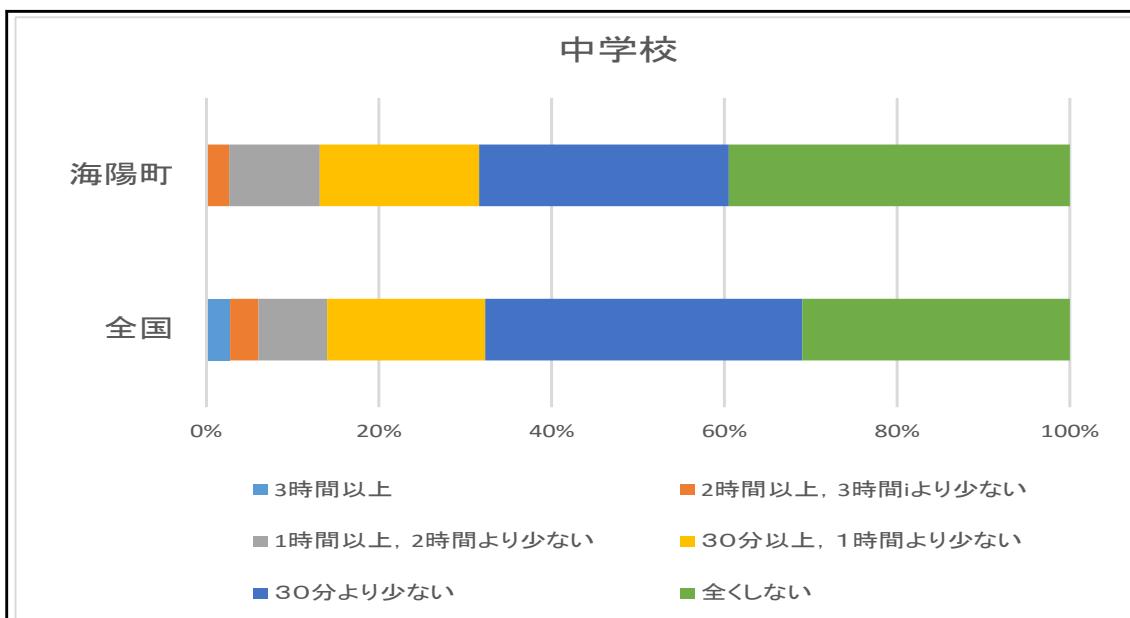


（7）授業以外でのＩＣＴ機器の学習活用

◆ 1時間以上使用したと答えた割合は、全国値と比べて小学生は7.1ポイント高く、中学生は、1.2ポイント低い。

①学校の授業以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのＩＣＴ機器を、勉強のために使っていますか



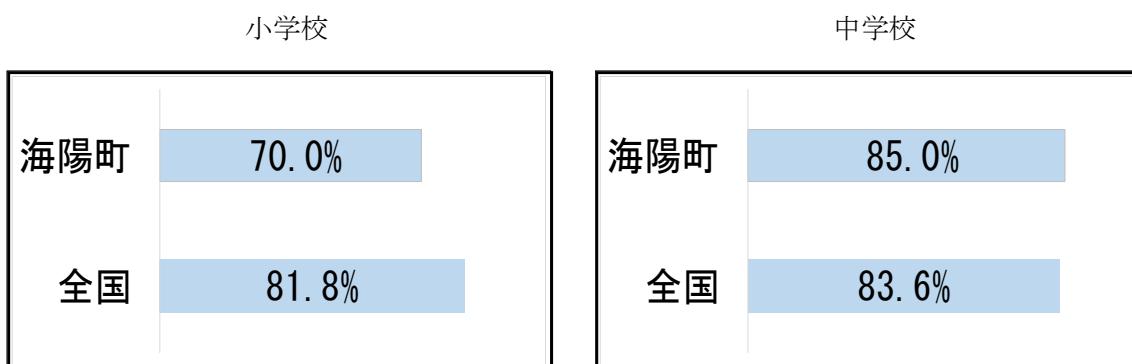


(8) 授業での I C T 機器の活用力

※回答は「当てはまる、どちらかといえば当てはまる」を合算した値

- ◆ I C T 機器で文章を作成することができると答えた割合は、全国値と比べて小学生は 11.8 ポイント低く、中学生は、1.4 ポイント高い。
- ◆ インターネットを使って情報を収集することができると答えた割合は、全国値と比べて小学生はほぼ同じである。中学生は 100 % である。
- ◆ PC・タブレットなどの I C T 機器を使って情報を整理することができると答えた割合は、全国値と比べて小学生 16 ポイント、中学生は 3.3 ポイント低い。
- ◆ PC・タブレットなどの I C T 機器を使って学校のプレゼンテーションを作成することができると答えた割合は、全国値と比べて小学生 13.4 ポイント低く、中学生は 0.9 ポイント高い。

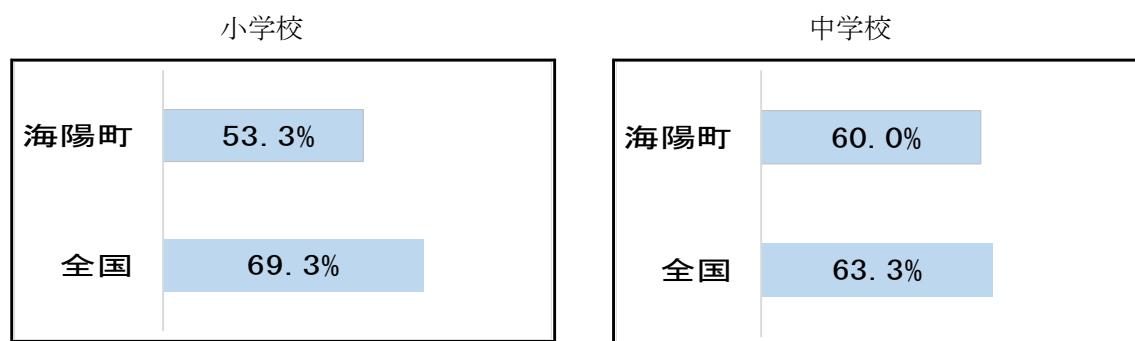
① PC・タブレットなどの I C T 機器で文章を作成する（文字、コメントを書く）ことができると思いますか。



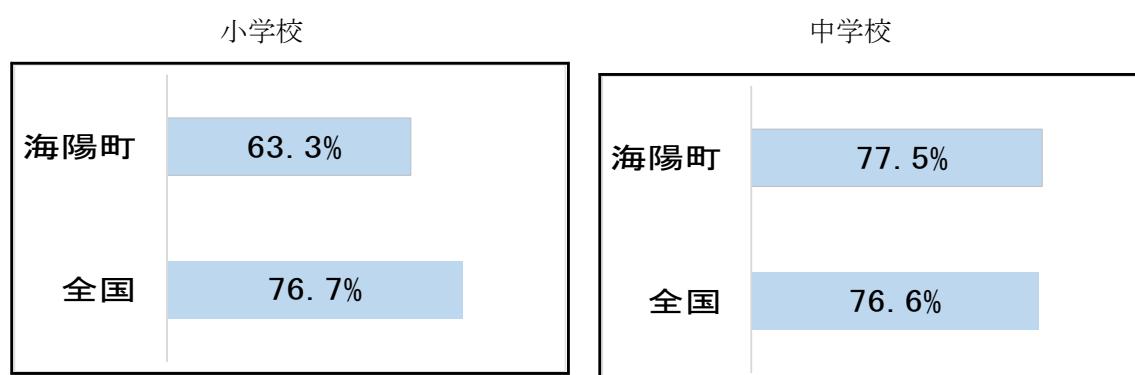
②インターネットを使って情報を収集する（検索する、調べるなど）ことができると思
いますか。



③PC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツ
ールなどを使ってまとめる）ことができると思いますか。



④PC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライ
ド）を作成することができますか。



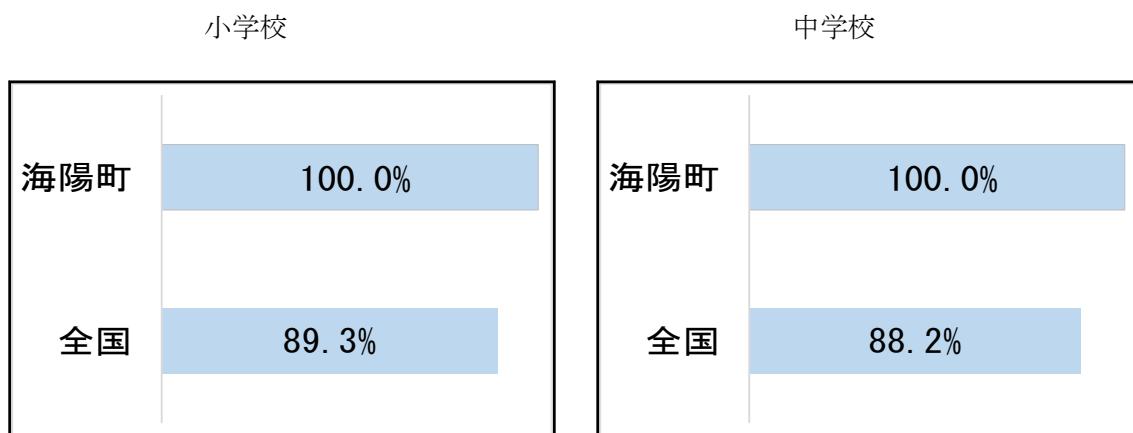
6 学校質問紙の結果から

(1) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況

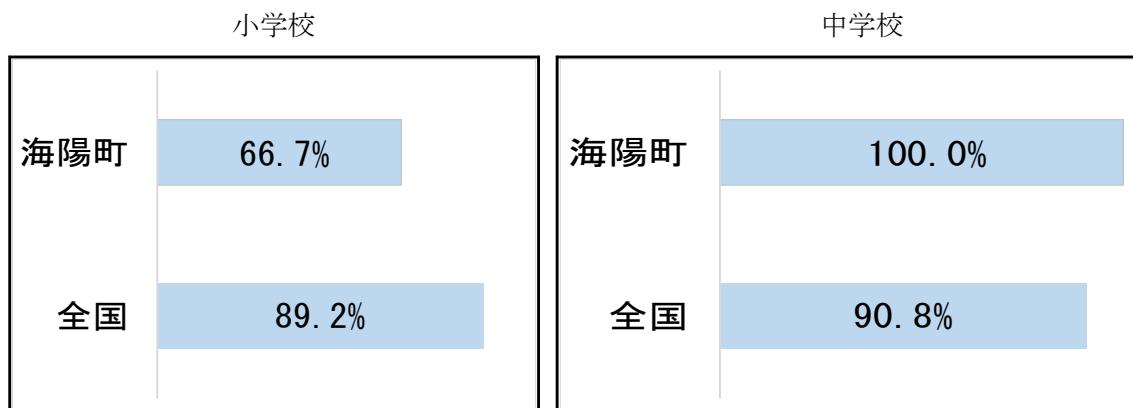
※回答は「そう思う、どちらかといえばそう思う」を合算した値

- ◆児童・生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができているとすべての小中学校が答えている。
- ◆児童・生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしつかり伝えることができていると小学校が3校中2校、中学校は2校すべてが答えている。

①児童・生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができている。



②児童・生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしつかり伝えることができている。



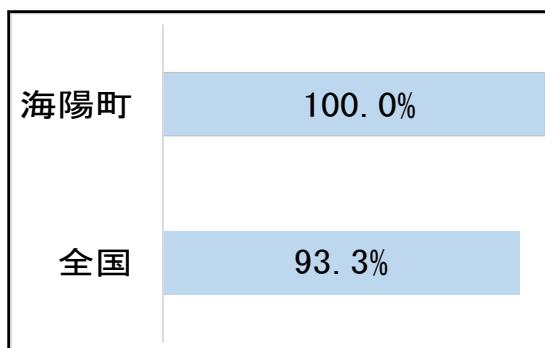
(2) 家庭や地域との連携等

※回答は「そう思う、どちらかといえばそう思う」を合算した値

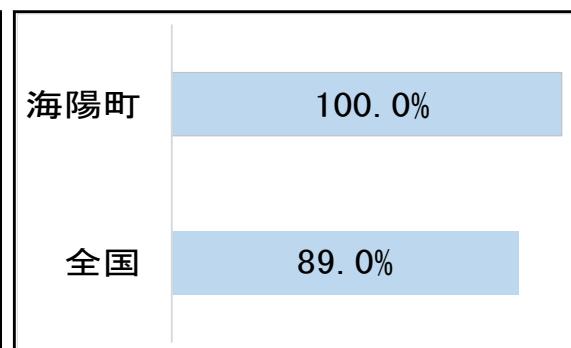
◆コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域保護者の相互理解が深まったとすべての小中学校が答えていている。

①コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域保護者の相互理解が深まった。

小学校



中学校



7 児童生徒質問紙と学力のクロス分析

それぞれの項目で次のように回答している児童・生徒の方が教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

(1) 基本的生活習慣等

【小学校】【中学校】

- 朝食を毎日食べる

(2) 学習習慣、学習環境等

【小学校】【中学校】

- 新聞を読む機会が多い。
- 読書の時間が長い。
- 読書が好き。
- PC・タブレットなどのICT機器を使って文章が作成できる。
- インターネットを使って情報を収集することができる。
- PC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーションを作成することができる。

【小学校】

- 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を使用した頻度が多い。
- PC・タブレットなどのICT機器を活用することで自分のペースで理解しながら学習をすすめることができる。
- PC・タブレットなどのICT機器を活用することで分からぬことがあつたらすぐ調べることができる。
- PC・タブレットなどのICT機器を活用することで楽しみながら学習を進めることができる
- PC・タブレットなどのICT機器を使って画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる。
- PC・タブレットなどのICT機器を活用することで友だちと協力しながら学習を進めることができる。
- 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）の日の学習時間が長い。

【中学校】

- これまでの生活の中で、自然の中で遊ぶことや自然観察をよくしていた。
- 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている。

（3）主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況

【小学校】【中学校】

- 授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた。

【小学校】

- 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかつた点を見直し、次の学習につなげることができている。
- 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。
- 授業や学校生活では、友達や周りの人の考え方を大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる。

【中学校】

- 分からぬことや詳しく知りたいことがあつたときに、自分で学び方を考え、工夫することはできている。
- 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると考えている。
- 授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っている。

(4) 総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科道徳

【小学校】【中学校】

- 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。

【小学校】

- 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。

(5) 学習に対する興味・関心や授業の理解度等（国語）

【小学校】【中学校】

- 国語の授業の内容はよく分かる。
- 国語の勉強は好きである
- 国語の授業で、学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。

【小学校】

- 国語の授業で、目的に応じて、簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように工夫して文章を書いている。

【中学校】

- 国語の勉強は得意である。
- 国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこか伝えてくれる。
- 国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこか伝え、どうしたらうまくできるようになるか教えてくれる。
- 国語の授業で、文章を読み、その文章の構成や展開に、どのような効果があるかについて、根拠を明確にして考えている。

(6) 学習に対する興味・関心や授業の理解度等（算数・数学）

【小学校】【中学校】

- 算数・数学の勉強は得意である。
- 算数・数学の勉強は好きである。
- 算数の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っている。

【中学校】

- 数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ。
- 数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できている。

- 数学の授業の内容はよく分かる。
- 文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていることを理解できる。

(7) 学習に対する興味・関心や授業の理解度等（理科）

【小学校】【中学校】

- 理科の勉強は得意である。
- 理科の授業の内容はよく分かる。
- 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ。
- 将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたい。

【小学校】

- 理科の勉強は好きである。○理科の授業では、観察や実験をよく行っている。
- 理科の授業では、問題に対して答えがどのようになるか、自分で予想を考えている。

【中学校】

- 理科の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できている。
- 理科の授業で、課題について観察や実験を調べていく中で、自分や友達の学びが深まったか、あるいは、新たに調べたいことが見つかったか振り返っている。

(8) 各教科に関する調査の解答状況

【小学校】【中学校】

- 今回の国語の問題では、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。
- 今回の算数・数学の問題では、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。

【小学校】

- 健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てている。
- 今回の理科の問題では、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。
- 今回の算数の解答時間は、十分だった。
- 今回の理科の解答時間は、十分だった。

(9) 規範意識・自己有用感・幸福感等

【小学校】【中学校】

- 学校に行くのは楽しい。
- 自分にはよいところがあると思う。

- 先生は、よいところを認めてくれる。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。

【小学校】

- 人が困っている時は進んで助ける。

【中学校】

- 将来の夢や目標を持っている。
- 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることが多い。
- 人の役に立つ人間になりたい。

(10) 地域活動への参加状況

【小学校】【中学校】

- 地域や社会をよくするために何かしてみたい。

8 学力向上に向けた今後の取組方針

(1) 教育環境の整備と拡充

- ア. 個に応じたきめ細かな指導のための町費教員の配置
- イ. グローバル人財育成のため、学校種間で連携した研修の実施など、小・中学校、高校の系統的な英語教育の指導体制の充実
- ウ. 特別な配慮を必要とする子どもへサポート体制や教育相談体制の充実
- エ. I C T 教育の指導者の育成（家庭学習・オンライン学習を含めた1人1台端末の効果的な活用等による指導方法・指導体制の工夫改善）

(2) 教員の指導力向上と授業改善（授業の「見える化」と個別最適化）

- ア. P B S で学びの土台づくり
- イ. 子どもたちが主体的に学べる授業づくり（I C T 機器の効果的な活用）
- ウ. 主体的、対話的な学習活動の充実（I C T 機器の効果的な活用）
- エ. 自己有用感や達成感を味わわせる活動の工夫
- オ. 県や関係機関主催研修の積極的活用
- カ. 町内校長会を通して最新の教育情報の提供

(3) 就学前から学齢期の一貫した教育の推進

- ア. こども園・小・中・高の縦・横の連携を活かしての交流学習の推進
- イ. 町内園校長会（こども園・小・中・高の園校長）による情報交換や情報共有

(4) 家庭や地域との連携強化

- ア. コミュニティ・スクールを生かした体験的・課題解決的な学習の充実
- イ. 町や各種機関が実施している地域学習への参加
- ウ. 規則正しい生活習慣の定着のための家庭への情報発信